



画：永森一郎



長者閣  
小笹庵

中野長者の寺  
成願寺

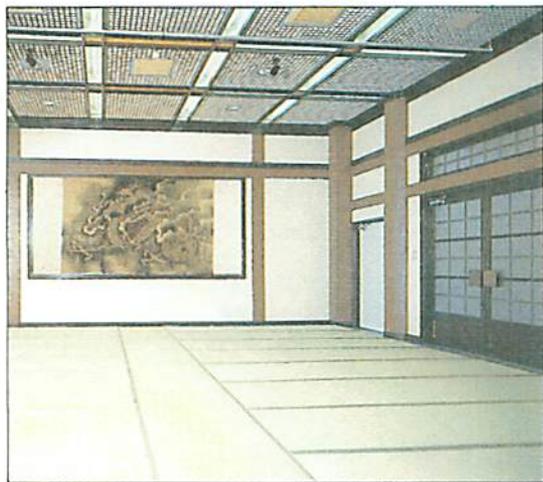
じょうがんじ



## 成願寺の歴史

七百年の昔、この地に鈴木九郎という貧しい馬売りが住んでおりました。浅草観音の啓示を得て野を拓き馬を商って多大な財をなし中野長者と尊称されました。しかし一人娘の小笹に先立たれ深い悲しみと供養のため小田原最乗寺の僧侶を招き開いたのがこの寺です。それ以来近在の農民・町民そして大名の鍋島家などの崇敬を集め、今日に至っています。

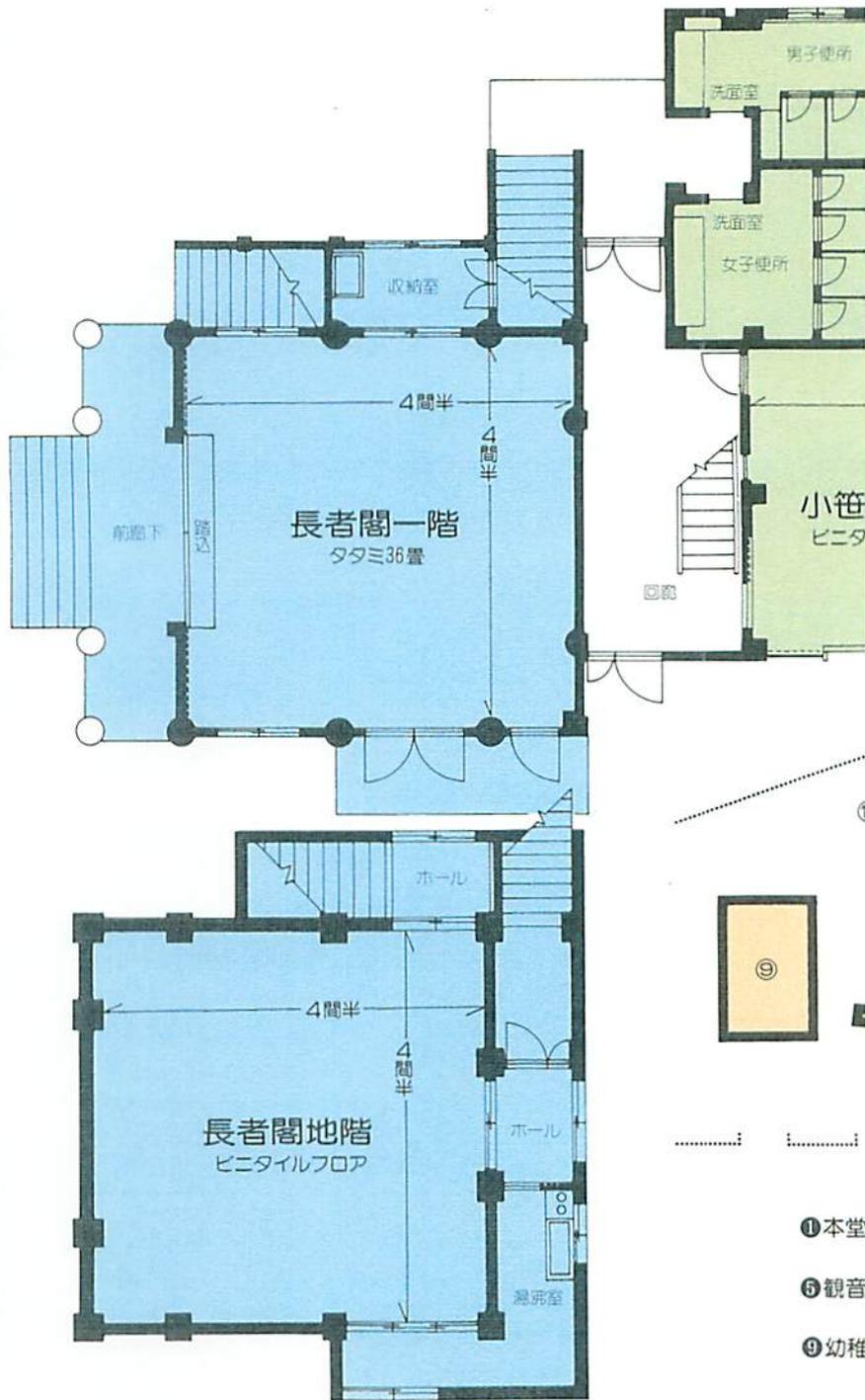
昭和39年再興落慶の木造本堂・百体観音堂・唐様山門が特色です。



ちようじゃかく  
**長者閣**



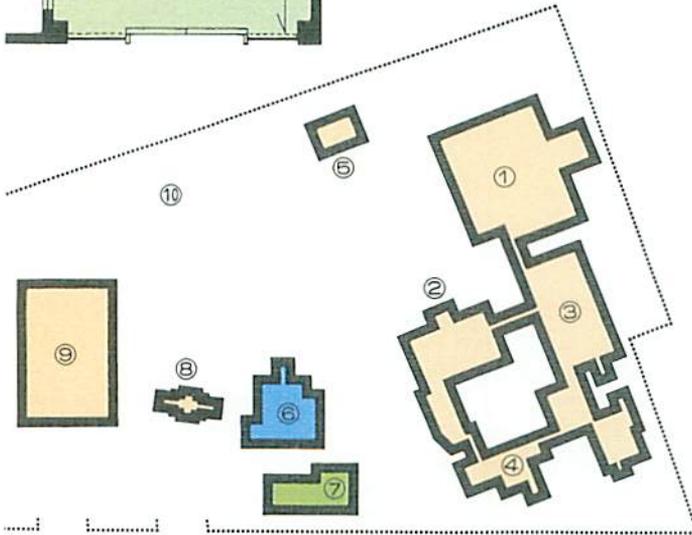
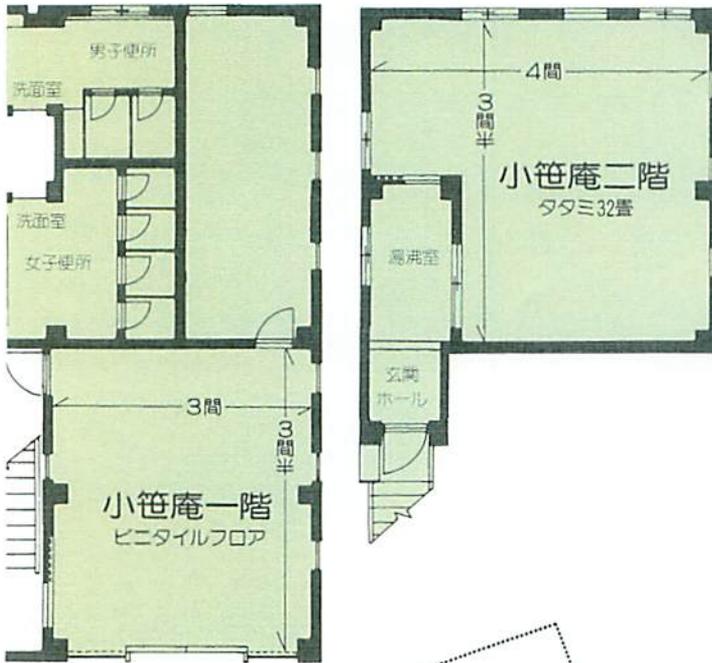
写真：高尾晴一



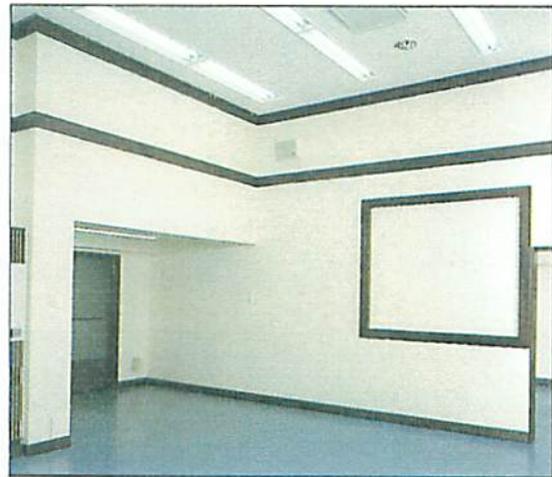


## 長者閣建立の趣意

長者閣は佛教儀礼はもとより各種研修会または地域住民の皆様のコミュニティ広場として、宗旨宗派を問わず広くどなたさまにも御利用いただける事を願い建てられたものです。交通の便利なこの地を生かして、外観は親しみ易い落ちついた佇まい、室内は格調高い清楚な雰囲気、全館にゆき届いた冷暖房設備により四季を通して快適にご利用いただけます。皆様にご安心とご満足をお願いいたします。

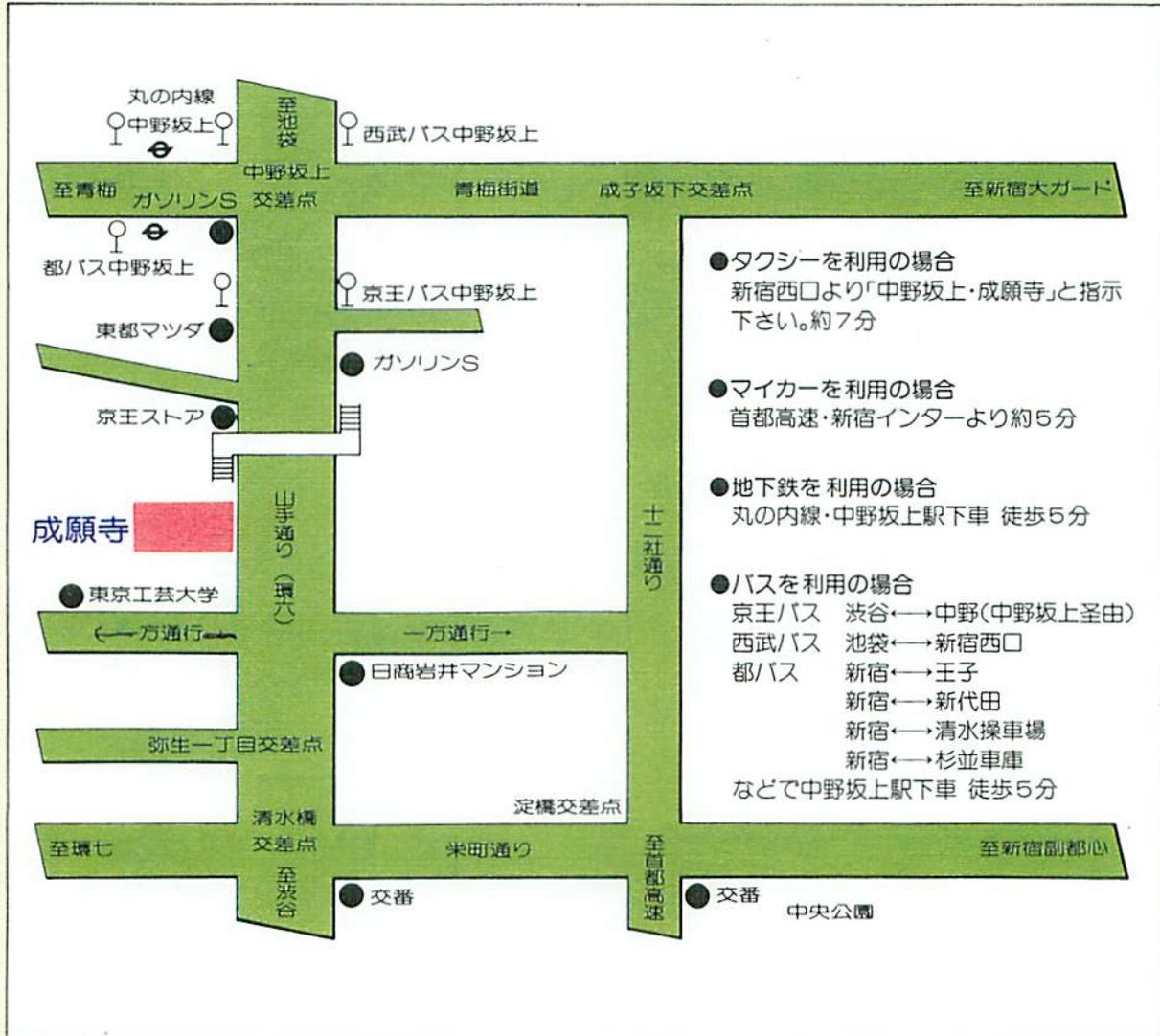


- ①本堂 ②正面玄関 ③書院 ④庫裏
- ⑤観音堂 ⑥長者閣 ⑦小笹庵 ⑧山門
- ⑨幼稚園 ⑩墓地



## ご使用についてのご案内

宗旨宗派に関係なくどなたにも御利用いただけますが、世間に迷惑をかける狂的団体、無宗教者の集りなどはお断わりいたします。なお使用時間は原則として、午後5時から翌午後3時までといたします。ご利用人数は小笹庵30名、長者閣50～60人の利用ができます。駐車場は約25台使用できます。詳しくは寺務所までお問い合わせ下さい。



# 成願寺

〒164 東京都中野区本町2-26-6  
 電話 (03)372-2711 (寺務所)  
 (03)373-3080 (小笹庵控室)

# 成願寺斎場のご案内

〒164 中野区本町 2-26-6

寺務所 ☎ (372) 2711

斎場控室 ☎ (272) 3080

成願寺斎場は、当寺院になじまない  
狂信的・暴力的集団の使用を、  
堅くお断りしております。

なお、次の事項お守り下さい。

- ① 3時出棺の場合は、戻り初七日の法要・会席はお断り致します。
- ② 貴重品は各自御注意下さい。
- ③ ローソク・線香・煙草・ガス等 火気には充分ご注意下さい。
- ④ 料理などは持込自由です。ただし現場調理はご遠慮願います。
- ⑤ 釘・鋸・ガムテープ等で 建物・造作・備品を傷つけぬ様ご注意下さい。
- ⑥ 夜9時半をもって閉館させていただきます。泊りの方以外はお帰り下さい。
- ⑦ 駐車場はまことに狭い上、この地区は交通渋滞の難所ですので、なるべく地下鉄を利用願います。
- ⑧ 参列者から道順問い合わせの時は、次のように案内してください。  
『成願寺へは、地下鉄が一番便利です。丸の内線 新宿より一駅  
中野坂上下車 下りホーム正面に案内看板があります。』
- ⑨ 宿泊は早めにお申込みください。夜7時すぎはお申し受け出来ません。
- ⑩ 宿泊の場合、夜9時以後は、防災上 式場閉鎖にて焼香できません。

## ..... 料 金 表 .....

|                            | 長 者 閣    | 小 笹 庵    |
|----------------------------|----------|----------|
| 17時～翌日15時                  | 350,000- | 170,000- |
| 初七日会席追加料金                  | 20,000-  | 10,000-  |
| 当分の間<br>閉館記念料金<br>(冷暖房費含む) | 200,000- | 100,000- |
| 宿 泊 4人まで<br>(寝具は施主または業者手配) | 30,000-  | 20,000-  |